

陳 情 文 書 表

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第145号（7． 8． 28） 日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情
陳 情 の 要 旨	排泄予測支援機器が障害者にも負担が少なく購入できるように、日常生活用具への追加認定をすること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市中央区 藤井 みゆき
送 付 委 員 会	福祉環境委員会

2025年8月28日

神戸市会議長 宛て

(住所) 神戸市中央区
(氏名) 藤井 みゆき
(電話番号)
(紹介議員)

日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定を求める陳情

【陳情趣旨】

1. 令和6年3月の障害保健福祉関係主管課長会議資料「日常生活用具給付等事業の適正な実施について」には、「日常生活用具給付等事業については、その事業費が年々増加傾向にあり、今後も安定した事業運営を行うためには、各市町村において効果的・効率的な事業実施が図られる必要がある。また、当事者団体等からは、一部の市町村においては、長期間にわたり種目や基準額等の見直しが行われていない状況にあるとの声も寄せられているところである。このため、各市町村においては、平成18年の障害者自立支援法以前に国が定めた基準額や実施方法にとらわれることなく、定期的に当事者の意見を聴取によるニーズ把握や実勢価格の調査等、地域の実情に即した、適切な種目や基準額となるよう定期的な見直しに努められたい。」と記載があります。これに基づき、排泄予測支援機器を兵庫県神戸市において、日常生活用具として追加認定いただきたく存じます。

2. [陳情者の基本・排泄に関する情報とDFree活用について]

・5歳、男児、身体障害者手帳1級、療育手帳A（重度）

・発語無し、コミュニケーションは難しい

・家の中は壁など利用し歩行可能だが、外の歩行は難しい

・長年トイレトレーニングをしているものの、タイミングが合わず排尿ができない状態

排泄予測支援機器「DFree」は超音波センサーにより膀胱を経時的にモニタリングし、膀胱内の尿のたまり具合を0～10で数値化します。その数値により排尿のタイミングを予測し、排尿の機会を本人または介助を行う者に通知できる機器です。そのため、尿が溜まった適切なタイミングで排尿サポートを実施す

ることができ、尿を溜めすぎることなく、漏らすこともなく、排尿することが可能になります。このように「DFree」は尿意を感じることができない、~~乃至~~尿意を伝えることができない障害者にとって非常に有用です。「DFree」は令和4年4月に特定福祉用具に認定され、介護保険適用となっています。

以上の理由から、以下の事項について請願陳情いたします。

【陳情事項】

障害者にも負担が少なく購入できるようになることを求め、日常生活用具への追加認定を求めます

排泄予測支援機器が